令和７年度シラバス

教　科	科　　目	単位数	履修学年・クラス
外国語	オーラルコミュニケーション	1	３－２、３－３

１．学習の到達目標

・ネイティブな英語を聞き、理解し、積極的にコミュニケーションを図る態度を育む。

・聞くことだけでなく、話すこと[発表]、話すこと[やり取り]にも力を入れる。

・日常で使用する英会話表現を身に付ける。

２．学習の計画

	学　習　内　容	学　習　の　ね　ら　い
１学期	Lesson1　アヤと呼んでね Lesson2　僕のサッカーユニフォーム Lesson3　ニンジンが嫌い Lesson4　あとで連絡します Lesson5　何を勉強しているの？	・自己紹介ができる。 ・物を指してそれが何か述べることができる。 ・好き嫌いについて話すことができる。 ・連絡に関するやり取りをすることができる。 ・今何をしているのか話すことができる。
２学期	Lesson6　どれが一番いい？ Lesson7　自分で聞けるよ Lesson8　手伝ってくれない？ Lesson9　短くしなくては Lesson10　発表をやります。	・2 つ以上のものを比べて話すことができる。 ・何かができると伝えることができる。 ・手伝ってほしい内容を伝えることができる。 ・するべきことについて話すことができる。 ・発表をやります。
３学期	Lesson11　電源ボタンを押したの？ Lesson12　バンジーやったことある？ Lesson13　いつ建てられたの？ Lesson14　雨なら行きません。 Lesson15　自分で作ったバッグ	・完了したことについて話すことができる。 ・経験したことについて話すことができる。 ・「～される」という表現ができる。 ・「もし～なら…だ」という話ができる。 ・人や物を関係節を使って説明することができる。

３．評価方法・評価の観点

評 価 方 法	考査による評価、提出物等授業態度による総合評価

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	音声、文法などの英語の特徴を理解する。コミュニケーションを行う目的や場面などに応じて、聞いて内容を理解し、話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。	目的・場面・状況に応じて必要な意図や要点などを捉え、気持ちなどを表現する。	情報や考えを捉えようとしているか、情報や考え、気持ちなどを表現しようとしている。

４．使用教科書・副教材

使用教科書	Speak Up now!　スピーキングを定着させる 15 レッスン（数研出版）
副　教　材	なし